七号通り公園再整備ワークショップ

NEWS Letter　Vol.2

【お問い合わせ先】 渋谷区土木部公園課
電話03-3463-3573（直通）

発行　令和8年9月11日

七号通り公園再整備の全体スケジュール



再整備計画検討に向けたこれまでの動き

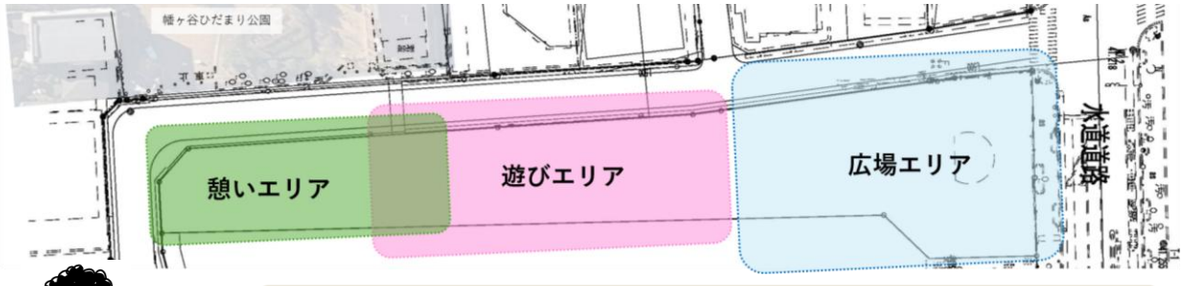
渋谷区は、地域の皆さまとのワークショップや意見交換会等を経て、水道道路沿道の回遊性等の向上を図る「**水道道路沿道エリアまちづくりビジョン**」を令和６年３月に策定し、ビジョンの実現に向け、様々な地域まちづくりを進めています。

「区立七号通り公園」と周辺道路を含む一体的なまちづくりを行うことにより、**安全で快適な歩行者空間の創出や防災機能の強化**を図ります。

七号通り公園がこれまで以上に地域の皆さまの居場所となり、魅力あふれる公園となるような再整備計画を進めるにあたり、令和８年10月17日(土)に、第２回ワークショップを開催いたしました。

今回のワークショップでは、公園のゾーニング案をご覧いただきながら、「**各エリアでどんな風に過ごしたいか**」と「**過ごし方を実現するために必要な機能や設備**」について、皆さまと意見交換しました。

ワークショップにて出た意見





問１．それぞれのエリアで、どんな風に過ごしたいですか？（空間イメージ含む）

憩いエリア
- 木の下で休みたい
- 見通しの良い開けた空間にしてほしい
- 隣接地と一体感のある植栽にしてほしい

遊びエリア
- 様々な年齢層の子供たちが遊べる空間にしてほしい
- 近隣公園と遊具を補完し、地域全体の遊び環境を充実

広場エリア
- 様々なイベント（マルシェ、防災訓練、ラジオ体操等）に対応できる空間にしてほしい
- 防災訓練や避難場所として使いたい



問２．その過ごし方のために、公園に何があると嬉しいですか？（機能・設備）

憩いエリア
- 気軽に座れる場所やベンチが欲しい

遊びエリア
- 1～2歳でも使えるような遊具が欲しい
- 全年齢層使える遊具や木調の遊具が欲しい
- 近隣公園の遊具機能を補完する遊具が欲しい
- 子供を見守れるようなベンチや日陰が欲しい

広場エリア
- 落ち着いて過ごせる場所が欲しい
- 夜でも見えるような時計を設置してほしい
- 日常時でもイベント時でも使えるベンチが欲しい

安全面・動線面
- ひだまり公園付近は子供の安全を考慮した出入口、見通しの良い空間としてほしい
- 照明を設けて明るくしてほしい
- 通行車両を考慮した動線計画としてほしい
- シェアサイクル等の駐輪スペースが欲しい

運用面
- 管理がしやすい植栽や舗装としてほしい
- 犬と散歩等で訪れられる公園になると良い

防災面
- ひだまり公園と一体で防災機能を担保してほしい
- 災害時に使用できる防災施設が欲しい

紙面の都合により、いただいた意見の一部を掲載いたしました。また、同様の内容は集約しており、一部表現の修正を行っています。
今後のゾーニング案の検討において、いただいた意見を参考にさせていただきます。





ワークショップの様子

遊具に関するご意見

ほしい遊具の機能
ゆれる、のぼる、寝そべる・這う、跳ねる・跳ぶ等

具体的にほしい遊具
ブランコ、ステップ遊具、木調の遊具等

今後のスケジュール（予定）

地域の皆さまからいただいた意見を活用して実際のスケッチ案の検討を行います。次回のワークショップではスケッチ案を提示させていただき、その内容に対する意見を募集いたします。R8年冬頃に開催予定です。

今後とも、地域の皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。